



# 栃木市国際交流協会 だより

2017年3月31日発行

第9号

Tochigi City International Center

## 外国人説明会

当協会では、近年、急増したネパール人の生活支援をするための説明会を初めて開催しました。

### ★ごみの分け方・出し方



第一弾は、1月21日(土)、倭町の「銀座レストラン&バー」において、市環境課職員を講師に、ごみの分け方と出し方について説明会を行い、15人が参加しました。

参加者は、職員の丁寧な説明に熱心に耳を傾け、栃木市の正しいごみの分別方法を、ゲーム形式で楽しみながら学んでいました。

ごみ出しは、日常生活で守らなければならない大切なルールあり、参加者からは、きちんとルールを守って、周りの日本人に迷惑をかけないようにしたいという声が聞かれました。

今回に限らず、今後も回数を重ねて説明会を実施し、より多くの外国人に理解をしていただきたいです。



### ★自転車の正しい乗り方



2月18日(土)には、ネパール人を対象とした説明会の第二弾として、入舟庁舎にて、市交通防犯課の職員を講師に、22人が自転車の正しい乗り方について学びました。

外国人の皆さんには、自転車が重要な交通手段です。しかし、日本の交通ルールを知らないと、事故に遭ったり、自転車による違法行為ということで、高い罰金が科せられたりします。

まずは、パンフレットで交通ルールを学習した後、仮設の横断歩道を使い、一人ずつ自転車乗って、右折や左折の方法を体験しました。

一度やり方がわかれば、誰でもできる簡単なことです。「郷に入れば郷に従え」で、日本のルールを学んで、楽しく安全に生活してもらいたいです。



# 第12回日本語スピーチコンテスト



▲主催者、来賓、審査員と記念撮影



▲最優秀賞のカウパネ カピルさん



▲上位入賞者の表彰式



▲交流会はゲームで盛り上がりました。

最優秀賞	カウパネ カピル	ネパール	日本人のやさしい嘘
ソロプチミスト賞	チッチウエ	ミャンマー	孤児の感情
優秀賞	王 志博	中国	1平方メートルから見る日本
優秀賞	カワル チャントラ	ネパール	ポジティブに進め
特別賞	ヘウウィタラナ チンタン バーギャ	スリランカ	私の好きな日本
特別賞	陳 倩	中国	運命は自分で決める

2月5日（日）、栃木グランドホテルにて、国際ソロプチミスト栃木との共催で、第12回目の日本語スピーチコンテストを開催しました。今年、ベトナム、ミャンマー、ネパール、スリランカ、モンゴル、カンボジア出身の大学生、専門学校生、技能実習生など16人が、緊張感と熱気に溢れる中、素晴らしいスピーチを発表しました。

審査の合間には、箏の演奏があり、また、コンテスト終了後の交流会では、発表者と来場者が一緒になってゲームに参加したり、会話を楽しんだりして過ごしました。

## お花見 & BBQ



▲桜がみごと満開でした！

4月3日（日）、宮町の永野川河川敷で、桜を鑑賞しながらバーベキューを楽しむお花見を開催しました。中国、ネパール、ペルー、ブラジルなど85人の参加がありました。満開の桜とのどかな自然の景色に心が癒されました。

## イチゴ狩り & BBQ



▲甘くておいしいイチゴをたくさん摘みました。

5月29日（日）は、都賀町のイチゴ農家のご協力で、イチゴ狩りを楽しみました。毎年人気のある事業で、ペルー、ブラジル、パキスタンなど総勢100人が参加しました。大粒なスカイベリーをたくさん摘んで、大満足の日でした。

# 2017 とちぎインターナショナルまつり



▲アフリカンパーカッションと踊り



▲カボエイラ



▲アンデスの民族音楽



▲ALTコーナー



▲世界の料理コーナー



▲サンバチームの音楽と踊り

3月12日（日）、大平健康福祉センター（ゆうゆうプラザ）の広場において、毎年恒例のとちぎインターナショナルまつりを開催しました。今年も天候に恵まれ、大勢の来場者で賑わいました。

次から次に繰り広げられるステージは、一段とパワーアップし、プログラム数が増えて観客を魅了しました。また、世界の料理のコーナーでは、各店舗の自慢の料理やお肉の焼ける美味しそうな匂いに誘われて、長い行列ができていました。

外国人の皆さんも積極的に出演、出店をされ、日本人の来場者と交流を楽しんでいました。

## ぶどう狩り & BBQ



▲大平特産の巨峰を採りました。

9月4日（日）、大平町のぶどう園にてぶどう狩りを楽しみました。中国、ミャンマー、ネパール、カンボジア、タイ、ブラジル、ペルーなど52人が参加しました。

山の斜面の見晴らしのいいぶどう畑で、巨峰を採ったあと、場所を移動し、バーベキューを楽しみました。

## 大平地区体育祭



▲地元外国人の代表として参加しました。

10月9日（日）、大平運動公園で開催された大平地区体育祭に、周辺に住む外国人の皆さんが二つのチームに分かれて、玉入れ競技に参加しました。競技後は、昼食を食べたり、他の競技を応援したりしました。身近に住む外国人を、地域の皆さんから親しみを持って、ご理解いただけるとありがたいです。

## 外国語講座

9月から3月にかけて、初級英会話（2クラス）、中級英会話、ハングル基礎入門、スペイン語会話の5講座を開講しました。

講座名	日程	回数	受講生
初級英会話②	9/5～2/20	20	9人
ハングル基礎入門	9/6～1/31	20	9人
初級英会話①	9/7～2/15	20	6人
中級英会話	9/1～2/9	20	11人
スペイン語会話	9/6～3/10	20	9人

## 日本語ボランティア養成講座



外国人の皆さんからの要望で、大平地域にも新しい日本語教室を開講しようと、8月から10月にかけて、きぼう国際外語学院の栗又由利子さんを講師に日本語指導ボランティア養成講座(全5回)を開講し、12人の受講がありました。

また、2月から3月には、現行の日本語教室ボランティアと養成講座受講生が合同で、テキストの使い方や日本語は日本語で教えるという直接法を学ぶ勉強会を2回実施しました。

## 国際理解教室講師派遣

5/26	栃木高校	外国人との交流会	フィリピン
5/27	大宮北小	国際理解教室	スリランカ、ネパール、ベラルーシ
10/6	栃木高校	外国人との交流会	スリランカ
11/5	大宮南小	大南祭ワールドツアーへようこそ	ブラジル、韓国
12/2	栃木西中	国際理解教室	ネパール、タイ、ホンジュラス
12/12	栃木高校	マレーシアについての講話	マレーシア
3/8	大宮南小	社会科授業	中国

今年度も学校からの依頼を受けて、国際理解教室などへ外国人講師を派遣しました。

講師の話聞いた後、たくさん質問があり、その国に興味を持ったので、ぜひ訪れてみたいという感想が多く聞かれました。

## 国際交流ハイキング



7月17日（日）、ネパール、ペルーなど外国人が参加して、益子町を散策するハイキングを実施しました。

今回は、真岡鉄道のSLに乗車、モクモクと上がる煙や大きな汽笛に驚きながら、旅情を楽しみました。

益子町では、絵付け体験や陶芸美術館の観賞、藍染め工房の見学を通して、日本の伝統工芸を学ぶこともできました。

## 着物で街歩き 和菓子作り 茶道体験



11月27日（日）、着物を着て蔵の街を歩き、自分で作った和菓子で、抹茶のお点前を頂くと、いう日本文化体験に、ミャンマー、ベトナム、ネパール、スリランカ出身の留学生や技能実習生など35人が参加しました。

「蔵の街茶友会」によるお茶会では、初めて着物を着て正座し、新鮮な驚きでもって、茶友会の皆さん作法を見守っていました。今回の体験を通して、日本人のおもてなしの精神を知ることができたそうです。

## 世界の料理交流会① ハラル料理編

日時：1月22日（日）  
場所：栃木吹上公民館 調理実習室  
講師：宇都宮大学ハラル研究会 マレーシア人留学生  
バシラさんほか3人  
受講者：20人  
メニュー：マレーシアカレー  
ティジャラ（レース模様のパンケーキ）  
バティックケーキ



▲カレーに大量の砂糖を入れたのには驚きました。

## 世界の料理交流会② ジンバブエ料理編

日時：2月19日（日）  
場所：大平健康福祉センター（ゆうゆうプラザ）調理室  
講師：足利工業大学 ジンバブエ人留学生  
ルジェコ チャフルヴァさん  
受講者：25人  
メニュー：サザ（トウモロコシの粉のお粥）  
ビーフシチュー  
ほうれん草のピーナッツバターソース  
ノピ（茹でたかぼちゃのデザート）



▲とても素朴な味でした。

## 国際交流バスツアー



▲栗又の滝で記念撮影しました。

12月4日（日）、外国人の皆さん32人が参加して、千葉県へ行ってきました。

昼食は名物の浜焼きバイキングを食べ、養老溪谷の紅葉を散策し、東京ドイツ村のイルミネーションを見学しました。

参加者同士仲良くなって、楽しい思い出を作ることができました。

## 日本家庭料理教室



▲ひなまつりに合わせて、ちらし寿司を作りました。

林原幸映さんを講師に、日本の家庭料理教室を10回開催しました。

おから、春雨、車麩、かんぴょうなどの食材や、筍や白菜やニラなど季節の旬の野菜を使った料理を習いました。

参加者は、毎回、何を作るかがとても楽しみだそうです。

# エバンズビル便り 姉妹都市留学プログラム参加者からの報告

南インディアナ日本人補習校講師

南インディアナ大学

梶原 未 有

こんにちは。私は、栃木市姉妹都市留学プログラムで2016年7月下旬から、アメリカのインディアナ州エバンズビル市に来ました。インディアナ州は、アメリカの中西部に位置し、私の住むエバンズビル市は州の南西端(地図上の尖った部分)にあります。ケンタッキー州、イリノイ州と隣接しており、車で約2時間ほどでそれぞれの州の中心部に行くことができます。エバンズビル市は、商業の都市とも言われていますが、野生の動物も日常で見かけるほど自然豊かであり、街の人々や様子は非常に和やかで、どこか栃木市を彷彿させるような居心地の良い場所です。



私が留学しているのは、南インディアナ大学 (University of Southern Indiana) というところです。敷地内に、湖やトレイルコース、また大きなジム等も完備されており、非常に美しい景観の規模の大きな大学です。私は、現在、大学で国際学関係の授業を勉強しており、今年の夏からは大学院のコミュニ



ケーション科で国際関係を学ぶ予定です。日本の大学での専攻は教育学部でしたが、その知識を生かしつつ、様々な国からの留学生と共に新たな分野に挑戦することにとってもわくわくしています。アメリカ人大学生との交流ももちろんのこと、私の大学には約50カ国からの留学生がおり、多種多様な考えや背景を持つ彼らと共に時間を過ごすことで、考え方の幅がとて広がりました。授業だけでなく、様々なイベントも豊富に企画され、毎日新しい発見のある刺激的な毎日で充実しています。

もちろん、まだ言語の壁は完全にクリアできておらず、理解できないことや言いたいことが伝えられずに悔しい思いをすることはたくさんあります。

しかし、この自由なアメリカの地は、考えるよりもとりあえずやってみようという気持ちにさせてくれるので、そんな苦い思いを乗り越えることも楽しく感じられます。

また、毎週土曜日には、南インディアナ日本人補習校で小学生の先生をしています。ここには、仕事で現地に赴任している日本人のお子さんが週に1度通っており、小学1年生から高校3年生までの子どもたちが勉強しています。

日本人補習校については次号でもう少し詳しくお伝えしたいと思います。



▲様々な国からの留学生の友達。

※2017年度姉妹都市留学プログラムにも、市内に住む2名の方が合格し、今年7月末にエバンズビル市に赴きます。



▲マヘスさん（左から2人目）と友人の皆さん

マヘスさんは、市内に住むネパール人のリーダー的存在です。

ネパール連邦民主共和国 (Federal Democratic Republic of Nepal)  
面積 14.7万平方キロメートル (北海道の約1.8倍)  
人口 2,649万人 (2011年人口調査)  
首都 カトマンズ  
言語 ネパール語



世界で唯一長方形でない国旗



8年前ネパールから来ましたルイテル マヘスです。栃木市にある好学院日本語学校を卒業後、小山市の白鷗大学大学院で経営学研究科を修了し、修士号を取得しました。大学院2年生の時、ロータリー米山奨学金を得ることも出来ました。

大学で学んだ経営のノウハウを活かし2015年から栃木市に株式会社SMSを設立し、レストランと食材店を始めました。その後、日本語学校でお世話になった大島理事長や、たくさんの人たちの協力を得て、2016年10月より人材派遣事業の許可を取得することが出来ました。現在では派遣登録人数は500人以上、在職人数200人以上を抱え社長として忙しい毎日を送っています。

また、栃木市国際交流協会 (TIC) が主催する「インターナショナルまつり」に、市内最大の外国人グループであるネパール人の店舗が見られないと、大島協会長 (当時) のあっせんで以後毎年出店するようになりました。さらにTICを通じて日本に住むネパール人の生活指導を行ったこともあり、仕事の紹介から住居の提供まで毎日様々な相談を持ち掛けられ、ネパール人の相談窓口のような役割を担っています。

今後も、栃木市に住むネパールを始めとした多くの外国人と人材を必要としている日本の企業との架け橋となれるように尽力していきたいです。

## ◆◆◆ 近年増加するネパール人との交流 ◆◆◆



12月3日 (土)、倭町自治会等の代表の皆さんが、地域に住むネパール人と交流し、理解を深めようと懇談会を開催し、和やかに話し合いをすることができました。このときも、ルイテル マヘスがコーディネーターとなり、一堂が会するためにご尽力くださいました。

# 会 員 募 集 !

協会事業は、会員の皆様のご支援とご協力により運営されています。

ぜひ、趣旨にご賛同いただける方は、会員にご加入ください。

- (1) 個人会員                      年額    2,000円
- (2) 家族会員                    年額    3,000円
- (3) 団体・法人会員          年額 10,000円

## <会員の特典>

- ☆ 協会各種講座の参加費割引
- ☆ 協会発行の定期刊行物等の提供
- ☆ 市内旅行会社の企画商品の割引
- ☆ 翻訳、通訳手数料の割引など

# 日本語教室

土曜日クラス	第1・2・3土曜日 13:00~14:30	1回100円	初級
日曜日クラス	毎週日曜日 10:00~12:00	1か月 1,000円	初級

☆ 日常生活に必要な日本語を日本語指導ボランティアが教えます。

誰でも参加できますので、言葉に困っている外国籍の方たちにお知らせください。

5月20日(土)から

**日本語教室(大平教室)開講!**

曜日: 毎月第1・3土曜日

時間: 午前10時~11時30分

場所: 大平公民館(大平町蔵井)

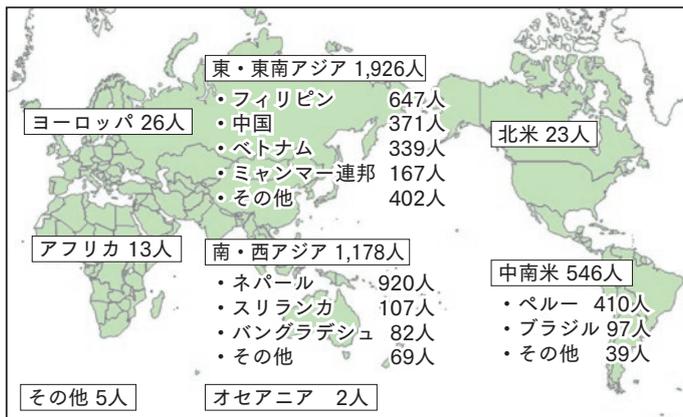
# 在住外国人相談窓口業務

スペイン語の相談員が対応!

毎週火曜日	栃木市役所 市民生活課外国人相談窓口	9:00~17:00
毎週木曜日	栃木市国際交流協会外国人相談窓口	9:00~17:00
第2・第4水曜日		

☆通訳・翻訳業務を承ります。

# 栃木市外国人登録者数



H29.3.31現在	男	女	合計
外国籍(栃木市全体)	2,122人	1,597人	3,719人
栃木地域	1,073人	915人	1,988人
大平地域	761人	439人	1,200人
藤岡地域	63人	48人	111人
都賀地域	86人	86人	172人
西方地域	13人	18人	31人
岩舟地域	126人	91人	217人
栃木市全人口	80,775人	81,745人	162,520人

発行

栃木市国際交流協会(TIC)

〒328-0016

栃木市入舟町15番5号 栃木市役所入舟庁舎

TEL: 0282-25-3792 FAX: 0282-25-3928

E-mail: info@tic-tochigi.jp URL: http://www.tic-tochigi.jp